



報道関係者 各位

2026年6月17日

取材のお願い

【6/25】桑原小学校1年生と保育科2年生の交流 ～なつがやってきた～ 文部科学省が推進する「幼保小の架け橋プログラム」の実践

このたび、松山市立 桑原小学校の1年生を本学キャンパスに招き、松山東雲短期大学 保育科の2年生とのふれあい活動を実施します。

このイベントは、幼児期の教育・保育と小学校教育をスムーズにつなぐ「幼保小の架け橋プログラム」の趣旨にもとづくものです。就学前から小学校低学年にかけての「架け橋期」は、子どもが新しい環境や学びへ一歩を踏み出す大切な時期とされています。学校の教室を離れ、緑あふれる本学のクローバー広場で学生とふれあう体験は、小学1年生にとって、季節や自然に親しむ感性を育みます。

活動を企画・運営するのは、保育者をめざして学ぶ学生たちです。子どもの目線に立って遊びを考え、その場の雰囲気や行動に応じて関わる経験は、未来の保育者を志す学生にとっても、貴重な学びの時間です。この機会にぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。

【活動内容】

- ①たけうま（体育館）②おもちゃ製作（教室）③シャボン玉（広場）④草花探検（広場）
- ⑤虫とり（広場）⑥おにごっこ、だるまさんがころんだ他（広場）

▶ 開催概要

- 日時： 2026年6月25日（木）8：30～11：00
- 場所： 本学 キャンパス内の「クローバー広場」、体育館、A館1-1教室
- 参加者： 松山市立 桑原小学校 1年生（約150名） 保育科 2年生（約50名）
- その他： 雨天実施（主に体育館、A館1-1で活動）

▶ 本学の取り組み

保育科は、2023年度より同じ地区の桑原小学校と「遊び」を通じたふれあい活動を続けております。2025年度からは「小学校1年生 初めての給食」のサポートや「小学校1年生 そらまめの皮むき体験」のサポート、「小学校3年生 自転車教習」のサポートを実施し、連携を深めています。



▶ キャンパスマップ



▶ 取材に関するお願い

- 児童の撮影は可能ですが、一部撮影が許可されていない児童がおります。当日は小学校の担当者が現場でご案内いたします。
- 児童への個別インタビューはご遠慮ください。
- 本学学生は撮影・インタビューともに可能です。
- 取材をご希望の際は、6月24日（水）までに下記担当者までご連絡ください。

【発信元・連絡先】

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 広報担当：河淵（カワブチ）

松山市桑原3丁目2-1 電話：089-931-6211(代) Mail：kouhou@shinonome.ac.jp